

商工Network

「商工 Network」は、会員企業の皆様の情報発信・相互交流・ビジネスマッチングの場としてご利用いただくコーナーです。各記事はご提供いただいた情報をもとに作成しています。記事の内容についてのお問い合わせは、直接掲載企業宛にお願いいたします。

あなたの会社のイチ押しの商品やサービスの紹介、こんな技術や提携先を求めています、などといった情報を全国に発信しませんか？
掲載については、「商工ジャーナル」編集部（☎03-5473-6915）までお問い合わせください。

掲載先を
募集中!
(無料)

このコーナーのバックナンバーは、ホームページ <https://www.shokoken.co.jp/> に随時掲載してまいります。



大阪タオル工業組合

「水とともに生きる 泉州タオル」 すぐれた吸水性、良い肌触り

大阪・泉州地域では、1887（明治20）年から、和泉山脈から流れる豊富な水を資源としたタオルづくりを行ってきました。歴史と伝統に育まれた技術で、タオル職人が腕によりをかけてこしらえたタオル、それが「泉州タオル」です。

「泉州タオル」の製法は「後晒（あとざら）し」製法と呼ばれ、生糸に糊付けを行い、タオルを織り上げた後に「晒し」を行うのが特徴です。「晒し」とは糊や原料である綿の油分や不純物を洗い落とし、漂白する工程のことで、最終工程で「晒し」をすることで、吸水性が高く衛生的なタオルが出来上がります。

泉州タオルは、その吸水性の良さから家庭に限らず、銭湯など商業の場でも愛用されています。ほどよく薄手で乾きやすく、さらにコンパクト。毎日使って、洗い、たたんで収納しやすい。日々の生活に寄り添うタオルです。



良く吸い、よく乾く。
毎日使えて、長く愛されるもの。
目指したのは、使う人を選ばず暮らしに寄り添うタオル。
泉州タオルは、この思いとともに、和泉山脈の水源から生まれました。

お問い合わせ

大阪タオル工業組合
＝大阪府泉佐野市市場西1-8-8 泉州タオル館1F
☎ 072-464-4611 FAX 072-464-9419
<https://www.os-towel.or.jp/>

泉州タオル専門の販売・通販サイト「泉州タオル館」



櫻正宗(株)

「櫻正宗 金稀 純米大吟醸 四〇」 兵庫県産山田錦100%使用

◆1625年に創釀

当社は、1625（寛永2）年に創釀した酒蔵です。清酒に初めて正宗と名付けた「正宗」の元祖蔵、灘酒の発展に大きく貢献した「宮水（みやみず）」の発見蔵、そして全国で初めて公的酵母として頒布された「協会一号酵母」発祥蔵など、日本酒史に数々の名を遺してきました。

蔵元理念に「一、品質第一をモットーに酒造りを通して人々に潤いを提供する」「一、文化の継承を基に地域社会に貢献する」を掲げ、米から酒までの工程をすべて管理し、一本一本責任のある商品を提供しています。

◆International Sake Challenge 2023 最優秀賞

「櫻正宗 金稀 純米大吟醸 四〇」は、華やかな香りがありながらも、お米の旨味がしっかりとのったお酒です。International Sake Challenge 2023 純米大吟醸の部で、最優秀賞を受賞しました。ご自身へのご褒美や、お土産、プレゼントなどさまざまなシーンでお楽しみいただけます。

お問い合わせ

櫻正宗(株)=神戸市東灘区魚崎南町5-10-1
☎ 078-411-2101 FAX 078-411-2102
<https://www.sakuramasamune.co.jp/>



International Sake Challenge 2023ほか、数々のコンテストで受賞歴がある「櫻正宗 金稀 純米大吟醸 四〇」(アルコール度数15度)



神戸・魚崎にある櫻正宗記念館「櫻宴」。食事や展示、ショッピングも楽しめる（定休火曜日）

丹後織物工業組合

稼げる産地の拠点施設 「TANGO OPEN CENTER」開設

当組合では、世界のテキスタイルクリエイション産地を目指して、丹後織物業者が情熱を持って変革を起こすべく、将来にわたり成長可能な「稼げる織物産業」の中核施設として「TANGO OPEN VILLAGE」を整備しています。

◆「TANGO OPEN VILLAGE」

「TANGO OPEN VILLAGE」は、拠点機能として、(1)消費者が気軽に訪れることができ、丹後織物や商品に出会える場の創出。(2)プロ向けBtoBショールームの開設。(3)精練加工場を活用したオープンファクトリーの開設。(4)カフェ、飲食店、物販店舗、イベントスペース等交流施設の開設。(5)丹後織物博物館開設等を挙げています。

2024年6月には、第一弾となる拠点施設「TANGO OPEN CENTER」を開設し、精練工場のオープンファクトリーと絹織物の商品販売を中心とした物販コーナー・ワークショップコーナーを設けましたので、ぜひ、お越しください。

お問い合わせ

丹後織物工業組合=京都府京丹後市大宮町河辺3188
☎ 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300
<https://tanko.or.jp/>



「TANGO OPEN VILLAGE」
観光施設、桑の森、農場、織物ミュージアム、オーベルジュ等の施設を構想中



丹後ちりめんの精練加工場を見学するファクトリーツアー「精練の世界」（要予約）を開催

絹織物精練加工場の一般公開、直営店舗を常設
「TANGO OPEN CENTER」



浜縮緬工業(協)

シルクが家庭用洗濯機で洗える！ 加工技術「YasaSilk」を開発

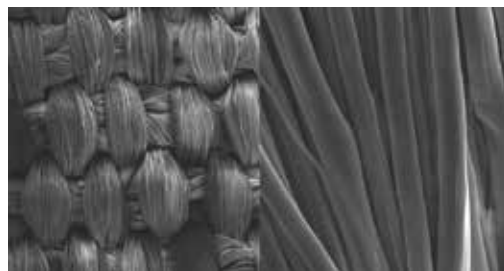
◆加工技術「YasaSilk」とは

従来シルク生地は、水洗い時に生地のスレ（繊維の毛羽立ち）や縮み、色落ちが起きることが難点でした。

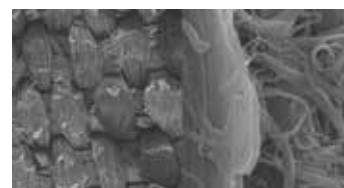
当組合が開発した「YasaSilk（ヤサシルク）」（特許申請中）は、特殊加工により絹糸の繊維を分子レベルで結合させることで、シルク本来の風合いを損なわずに、吸放湿性などの機能性も維持しながら、耐洗濯性の強度を向上させました。この技術により、家庭用洗濯機で60回洗っても品質にほとんど影響がありません。

◆シルクは天然繊維、環境負荷減に貢献

蚕から作られるシルク生地は100%自然由来で、肌にも環境にもやさしい繊維です。洗濯機で洗えるため手入れがしやすく、着物や和装下着・アパレル製品・寝装寝具・各種下着・ナイトキャップ等、さまざまな製品での活用が期待されます。お試し加工も承ります。お気軽にお問い合わせください。



「YasaSilk」で加工したシルクの洗濯後の拡大写真。カケンテストセンターJIS L1930 C4M法で試験を行った結果、洗濯後もシルク本来の性能を示した



従来のシルクを同法で洗濯後の拡大写真。繊維に乱れが見られる

お問い合わせ

浜縮緬工業協＝滋賀県長浜市祇園町871
☎ 0749-62-4011 FAX 0749-65-2695
<https://hamachirimen.jp/>

洗濯機で「何度も洗えるシルク生地」
「YasaSilk」性能実績や加工技術を紹介



(株)墨運堂

古都・奈良で墨づくり二百余年 書く描く文化の発展と継承を目指す

◆1805年創業の書画材メーカー

当社は創業から200年以上、墨づくりを続けています。伝統に裏付けされた確かな和墨の技術をもとに、これまで多種多様な墨を製造してきました。墨、墨液、絵具類を中心とする書画材はもとより、近年では建築用品、園芸用品、使い方や楽しみ方を啓蒙するテキスト類の開発にも取り組んでいます。長い伝統のうえに新しい素材・技術・知識・知恵を取り入れることで、変化する時代のニーズにお応えする製品の研究開発に努めています。

◆明日の書道文化に貢献

本社に併設した見学施設「墨の資料館」では、墨の歴史や職人の技を紹介しています。当社では、書く描く文化の新しい可能性を追求するとともに、親から子へそして孫へと使い継がれる和文具の創出を目指してこれからも日本文化に貢献していきます。

お問い合わせ

株墨運堂＝奈良市六条1-5-35
☎ 0742-52-0310 FAX 0742-45-6880
<https://boku-undo.co.jp/>



固形墨、液体墨各種



「墨の資料館」では、世界最大の伊勢神宮の奉納墨（複製品）を展示

